



## コーディネーターニュース 2015-16年度 RPIC目標

### 第1ゾーン

ロータリー公共イメージコーディネーター

## 渡辺 敏彦

(新潟南RC)

ラビンドランRI会長が、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) に対して、2015-16年度の目標を提示されました。

我々も、それを実現すべくゾーン毎に (日本は第1ゾーン・第2ゾーン・第3ゾーン) 各地区とコミュニケーションを十分にとって公共イメージの向上に努力したいと思います。以下にその目標の概要を記します。

### 〈目的〉

RPICは、クラブと地区に対し、情報や広報、マーケティングにおける高度な支援を提供し、さらに地区やクラブのロータリアンが地域の方々にロータリーのストーリーを伝えるための研修を支援します。

ロータリーのストーリーを最も効果的に伝えるのは、クラブが実施しているボランティア活動です。

RPICの活動はその広報に重点を置く必要があります。

### 〈RPICの優先事項〉

- ・ 地元メディアによる報道の推進
- ・ ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進
- ・ デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

### 【地元メディアによる報道の推進】

以下の項目に関する個別の報道を実現する

- ・ 奉仕プロジェクト
- ・ 地元クラブによる恩恵を受けた人々や団体の紹介
- ・ 地元での行事／募金活動
- ・ ポリオ撲滅又は6つの重点分野
- ・ 交流／ネットワークづくりの機会

### 【ビジュアルアイデンティティとボイスの導入促進】

- ・ 6割のクラブがウェブサイトやソーシャルメディア、出版物 (パンフ・推進資料等) において、ロータリーのビジュアルアイデンティティとボイスを導入するようにする。
- ・ 地区レベルで実際に導入しているクラブを紹介し、他クラブを啓蒙する。

### 【デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進】

- ・ 「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドを活用し、ソーシャルメディア研修キットを配布し、その活用を奨励する。

※上記のRPIC目標を実現するために、我々RPICは各地区には様々な協力をお願いしてまいりますので、宜しくお願い致します。